

## 卒業生は今…

漁業高等学園では、昭和45年の設立以来、昨年度までの卒業生は約860名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

### No.21 0くん（平成26年3月卒・現16歳） 近海まき網漁船

#### Q. 仕事の内容は？

- \* 甲板員として本船に乗っているため、作業中は網の巻き上げ作業をしている。
- \* 担当は網の修理などに使用する糸を巻く道具や軍手の確認管理である。

#### Q. 大変なことは？

- \* 時期によって漁獲物の種類が変わり、作業の時間も変わる。まだ、仕事に慣れていない自分は覚える事が多くあり、眠る時間が少ないのが辛い。

#### Q. 良いこと、楽しいことは？

- \* 船の先輩、学園の卒業生たちが優しく接してくれる。面倒みてもらえるのがうれしい。

#### Q. 学園在学中の思い出は？

- \* 実習船「やいづ」で寄港した、鹿児島、沖縄での思い出が今も残っている。
- \* 鹿児島では、同期に鹿児島出身のTMくんがいて、鹿児島市内の案内や、美味しい食べ物などを紹介してくれた。豚骨ラーメン、シロクマのかき氷は美味しかった。

#### Q. 学園で学んだ（身に付けた）ことで、現場で役立っていることは？

- \* ロープの結び方が役立っている。

#### ☆. 在校生へのアドバイス

- \* 何事に対しても、精神的に強い人になってほしい。



（平成26年8月20日）